

岡山大学－中国東北部大学院留学生交流プログラム

O-NECUS

双方向学位制度・短期留学制度

〈2026年度 学生受入れ・派遣に関する要項〉

O-NECUS コンソーシアム参加大学

大連医科大学

東北師範大学

中国医科大学

ハルビン医科大学

吉林大学

長春理工大学

東北大学

岡山大学

2026年 4月 入学

2026年10月 入学

目 次

I 共通事項

1. プログラム概要	2
○ 双方向学位（ダブルディグリー）制度	3
○ 短期留学（単位互換）制度－非正規生	5
○ オータム及びスプリングセミナー制度 （海外特別選抜入試を含む）	6
○ 岡山大学中国事務所の設置	6
○ VISA 取得と渡日	6
2. 連絡先	7

II 各研究科の募集案内

○大学院教育学研究科	10
○大学院社会文化科学研究科	14
○大学院環境生命自然科学研究科	19
○大学院保健学研究科	23
○大学院医歯薬学総合研究科	24
○大学院ヘルスシステム統合科学研究科	25

III 各種様式

IV 保健学研究科募集要項および願書等様式

V 医歯薬学総合研究科募集要項および願書等様式

I. 共通事項

1. プログラム概要

岡山大学—中国東北部大学院留学生交流プログラム

O-NECUS

タイトル説明：本プログラムの愛称「O-NECUS（オネックス）」とは
Okayama University-North East China Universities platform,
‘Graduate’ Student Exchange Program の略称である。

岡山大学と中国東北部の7大学は、優れた人材の育成を共同で行い、大学院学位の国際的通用性、質の保証、国際水準の教育の提供を図るプログラムを構築することの必要性から、コンソーシアムを構築、共同プログラムとしてO-NECUSを実施する。



岡山大学での O-NECUS プログラム実施研究科

- ・大学院教育学研究科
- ・大学院社会文化科学研究科
- ・大学院環境生命自然科学研究科
- ・大学院保健学研究科
- ・大学院医歯薬学総合研究科
- ・大学院ヘルスシステム統合科学研究科

○ 双方向学位（ダブルディグリー）制度

1) 岡山大学と中国東北部7大学の大学院修士課程の学生 及び 学士-修士連結学生を対象とし、両大学間で共同の大学院プログラムを作成・締結することにより、当該プログラムに基づき、学生は双方の大学へ正規生として入学し、双方の大学の修了要件を満たすことによって、両大学の学位（修士）を取得することができる制度。

2) 双方向学位制度を実施する研究科の協定上の交流数と募集人員

実施研究科	大連医科大学	東北師範大学	中国医科大学	ハルビン医科大学	吉林大学	長春理工大学	東北大学	募集人員
教育学研究科	-	2	-	-	-	-	-	各研究科の募集案内（P9～）を参照のこと
社会文化科学研究科	-	2	-	-	2	-	2	
医歯薬学総合研究科	1		1	1	1			
ヘルスシステム統合科学研究科	-	3	-	-	-	3	-	
岡山大学全体								10名以内

3) 入学試験等の実施方法

《岡山大学が受け入れる場合》

岡山大学への入学希望者は、中国側大学の修士課程の学生 及び 学士-修士連結学生で成績良好であること。岡山大学博士後期課程(教育学研究科においては連合大学院)入学希望者が望ましい。

- ① 受入教員が決定していること。
- ② 特別選抜入試(書類選考(日本語能力試験, TOEFL, 等), 面接等)を実施し、その結果に基づき、可否を決定する。特別選抜入試の方法等は、各研究科が別に定める(各研究科の募集案内を参照のこと)。
- ③ 本プログラムの入学時期は、4月又は10月のいずれか受入研究科が指定する時期とする(各研究科の募集案内を参照のこと)。

《岡山大学が派遣する場合》

岡山大学教員と中国側大学教員の面接・書類選考による特別選抜入試を経て、中国側大学に入学する。

4) 検定料, 入学料, 授業料等の取扱い

- ① 学生は相互に正規生として扱い, 相手大学の検定料, 入学料, 授業料は免除とする。
- ② 学生の移動に伴う旅費, 滞在費は学生負担とする。
- ③ 両大学は, 学生の宿泊施設への入居について努力する。

T h e s i s	
Title _____	中国語又は英語又は日本語とする
氏名 _____	
指導教員	中国の大学の指導者名
〃	岡山大学の指導者名

5) 双方向学位制度 修士論文の表記

A 本籍が中国の大学の場合

- 修士論文 (Thesis) について, 中国語又は英語又は日本語とする。
- 中国の大学に提出する場合には, 中国語又は英語又は日本語
- 岡山大学に提出する場合には, 英語又は日本語

T h e s i s	
Title _____	英語又は日本語とする
氏名 _____	
指導教員	岡山大学の指導者名
〃	中国の大学の指導者名

B 本籍が岡山大学の場合

- 修士論文 (Thesis) について, 英語又は日本語とする。
- 岡山大学に提出する場合には, 英語又は日本語
- 中国の大学に提出する場合には, 英語又は日本語

C その他修士課程での研究内容を英文として雑誌発表する場合

記載については, 両大学の指導教員の相談による。

○ 短期留学(単位互換)制度－非正規生

1) 6 か月～1 年間の大学院修士課程学生 及び 学士-修士連結学生の短期留学(単位互換)制度。

2) 短期留学（単位互換）制度を実施する研究科の協定上の交流数と募集人員

実施研究科	大連医科大学	東北師範大学	中国医科大学	ハルビン医科大学	吉林大学	長春理工大学	東北大学	募集人員
教育学研究科	－	5	－	－	－	－	－	各研究科の募集案内(P9～)を参照のこと
社会文化科学研究科	－	5	－	－	5	2	5	
環境生命自然科学研究科	－	5	－	－	3	5	－	
保健学研究科	5	－	－	－	5	－	－	
医歯薬学総合研究科	5	－	5	5	5	－	－	
ヘルスシステム統合科学研究科	－	3	－	－	3	3	3	
岡山大学全体								30名以内

3) 受入れの実施方法

《岡山大学が受け入れる場合》

- ① 岡山大学各研究科（修士課程・博士前期課程）に6 か月～1 年間で10～20単位を取得することができるコースを設置し，受入最大人数は，全学で30名以内とする。
- ② 受入者の選考は，書類選考，面接等によるものとし，その方法は研究科ごとに別に定める（各研究科の募集案内を参照のこと）。
- ③ 受入の条件は、中国側各大学の修士学生，学士-修士連結学生 又は 修士相当の学力を有し，成績良好で受入教員が確定していること。
- ④ その他受入れに関し必要な事項は、研究科ごとに定める。

《岡山大学が派遣する場合》

- ① 中国側大学において，6 か月～1 年間で10～20単位を取得することができる。派遣最大人数は全学で30名以内とする。
- ② 派遣学生の選考は，毎年4，5月に各研究科において選考する。
- ③ 派遣の条件は、派遣予定年度の入学者で，成績良好であって，中国側大学での受入教員が確定していること。

4) 検定料, 入学料, 授業料等の扱い

- ① 学生は相互に非正規生として扱い, 相手大学の検定料, 入学料, 授業料は免除とする。
- ② 学生の移動に伴う旅費, 滞在費は学生負担とする。
- ③ 両大学は, 学生の宿泊施設への入居について努力する。

5) 短期留学(単位互換)制度 修士論文について

短期留学(単位互換)制度にかかる教育研究内容を修士論文に記載する場合は、学内論文であってもオーサーシップ, 公表の範囲等について事前に両大学の関係者間で相談しておくものとする。

○ オータム及びスプリングセミナー制度 (海外特別選抜入試を含む)

毎年(1回)1週間程度, 中国へ各研究科若干名の教員を派遣して, 中国事務所の協力を得てプログラムを説明し, 受入れ教員とのマッチング, 学生の選択等の特別選抜入試を実施する。

社会文化科学研究科においては, 通例年1回, 秋季又は春季に中国側大学においてプログラム説明, 共同授業の開催等を実施することとする。特別選抜入試については, 秋季に書類選考及びインターネット面接により実施する。

○ 岡山大学中国事務所の設置

- ① 岡山大学長春事務所・・・東北師範大学(長春)内 (2007年8月設置)。
主担当: 吉林大学(文系), 東北師範大学(文系, 教育系, 自然系),
長春理工大学(文系, 自然系)
所 長: 岡山大学 鈴木 孝義 副学長(国際・同窓会担当)
- ② 岡山大学瀋陽事務所・・・中国医科大学(瀋陽)内 (2007年8月設置)。
主担当: 中国医科大学, 吉林大学(医療系), 大連医科大学, ハルビン医科大学
所 長: 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 長塚 仁 教授

○ VISA 取得と渡日 (双方向学位制度・短期留学制度 共通)

合格した者に対して岡山大学学務部国際教育推進課が在留資格認定証明書を入国管理局へ申請する。在留資格認定証明書を取得した後, 岡山大学学務部国際教育推進課から中国各大学国際交流室に送付するので, 学生は在留資格認定証明書を受け取り次第, 大使館・領事館でVISAを申請する。

渡日は, 渡日計画書(入学手続書類)によるが, 4月入学の場合, 同年9月頃又は翌年3月頃, 10月入学の場合, 翌年3月頃を予定する。

渡日後は, 岡山大学学務部国際教育推進課が実施する留学生オリエンテーション及び各研究科実施のオリエンテーションを受け, 受入教員に配属される。

また, 短期留学制度による学生が帰国後に再度来日して岡山大学大学院入学試験を受験する場合は, 受入教員が受験のための短期滞在VISA(90日)に必要な手続きを行う。

2. 連 絡 先

岡山大学 長春事務所

所 在 地（郵便物の宛先）：

吉林省長春市淨月大街 2555

東北師範大学 淨月キャンパス留日予校 206 室 郵便番号 130117

所 長：鈴木 孝義 岡山大学 副学長（国際・同窓会担当）

事務担当：宋賀群（Song Hequn）

TEL：+86-155-4328-8200

E-mail：mary_shq@163.com

岡山大学 瀋陽事務所

住 所：遼寧省瀋陽市瀋北新区蒲河路 77 号 郵便番号 110122

中国医科大学内 岡山大学瀋陽事務所

所 長：長塚 仁 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授

E-mail：jin@md.okayama-u.ac.jp

TEL：+81-86-235-6650

（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔病理学分野 教授室）

事務担当：孫賀一（Sun He Yi）

衛生部中国医科大学外語培训中心，辦公室主任，講師

TEL, FAX：86-24-31939585

携帯電話：18900910200

E-mail：sunheyi201103@163.com

岡山大学受け入れ研究科の事務室

教育学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 3－1－1

岡山大学教育学系教務学生グループ

TEL：+81-86-251-7605 FAX：+81-86-251-7606

E-mail：ed-kyomu@adm.okayama-u.ac.jp

社会文化科学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 3－1－1

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

TEL：+81-86-251-7357 FAX：+81-86-251-7350

E-mail：hss-global@adm.okayama-u.ac.jp

環境生命自然科学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 3 - 1 - 1

岡山大学自然系研究科等学務課大学院担当

TEL : +81-86-251-8576 FAX : +81-86-251-8580

E-mail : agf8576@adm.okayama-u.ac.jp

保健学研究科

〒700-8558 日本国岡山県岡山市北区鹿田町 2 - 5 - 1

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ保健学研究科担当

TEL : +81-86-235-7984 FAX : +81-86-235-7045

E-mail : ishiyaku-g-hoken@adm.okayama-u.ac.jp

医歯薬学総合研究科

〒700-8558 日本国岡山県岡山市北区鹿田町 2 - 5 - 1

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ大学院担当

TEL : +81-86-235-7986 FAX : +81-86-235-7045

E-mail : kdf7986@adm.okayama-u.ac.jp

ヘルスシステム統合科学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 3 - 1 - 1

岡山大学自然系研究科等学務課大学院担当

TEL : +81-86-251-7771 FAX : +81-86-251-8580

E-mail : hs7771@adm.okayama-u.ac.jp

岡山大学 学務部国際教育推進課／学務部学務企画課（制度に関すること）

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 2 - 1 - 1

岡山大学 学務部国際教育推進課

TEL : +81-86-251-7079 FAX : +81-86-252-5022

E-mail : dde7046@adm.okayama-u.ac.jp

岡山大学 学務部学務企画課

TEL : +81-86-251-8457 FAX : +81-86-251-8440

E-mail : apg-gakumu@adm.okayama-u.ac.jp